



大沢 ひろゆき

中野イチの
世話好き男
元KDDI社員
(36年勤務)

都民ファーストの会 中野区議会議員

東京都議会議員補欠選挙(中野区)及び東京都知事選挙の結果

令和6年7月7日施行の両選挙において、
都民ファーストの会として、公認、応援した候補者が
皆さまのお力添えを頂き当選いたしました。

私大沢ひろゆきは、区議会議員として、区民の皆さまから
お寄せ頂いた中野区の課題を東京都と連携しながら
解決する役割を果たして参ります。

都民ファーストの会特別顧問小池ゆりこ都知事も
東京都知事選挙にて当選、中野区でもトップの票を頂きました。

東京都議会補欠選挙結果

荒木ちはる(都ア) 56,552票

いでい良輔(自民) 43,297票

長沢 和彦(共産) 28,664票

マエキタミ江(無所属) 24,079票



大沢ひろゆきの議会活動と2024年度予算

経済

なかのハート商品券をキャッシュレス化し、
プレミアム付与することを通じて商店街活性化を(3定)

>>> デジタル地域通貨事業として予算化

環境

ZEB、※ ZEH※の推進のため、建設業者や区民への普及啓発を強化すべき(3定)

>>> 再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等の導入に対する補助金の拡充として予算化

地域生活

区施設の登録手続きの一元化及びオンライン化を(2定)

>>> 施設予約システムの再構築事業として予算化

教育

AI(人工知能)教材を区立小中学校に導入を(2定)

>>> 区立学校のICT環境整備事業として予算化

◆ 2024年度 予算総括質疑の主な内容 ◆

過去最大規模、2,000億円超の一般会計予算。予算案全体は都民ファーストの会からの要望が多數採用されたものと評価

- ① 東京都との連携の更なる強化を
終活支援総合窓口事業、インクルーシブ教育支援員派遣事業、加齢性難聴の早期発見・早期対応など、東京都が市区町村支援予算を計上している事業の採用を。
- ② 予算精度及び執行率の向上
令和4年度決算での不用額(予算計上したが使われなかった額)の具体的な改善が可視化されていない。確認できた改善は、115億円の不用額に対し、4.3億円のみ。予算精度の向上のための一層の努力を。
- ③ 防災対策の遅れ
2000年までに新耐震基準で建てられた木造住宅への耐震診断改修費用助成。
今年度実施しないのは、中野区を含む4区のみ。補正予算も含めた迅速な対応を。



